

政策会議 議事概要

開催日	令和5年12月20日	場所	市役所本庁舎 4階会議室
出席者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 副市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 市長公室長 <input checked="" type="checkbox"/> 総務部長 <input checked="" type="checkbox"/> 市民生活部長 <input checked="" type="checkbox"/> 健康福祉部長 <input checked="" type="checkbox"/> 産業部長 <input checked="" type="checkbox"/> 農業委員会事務局長 <input checked="" type="checkbox"/> 建設部長 <input checked="" type="checkbox"/> 一宮市民局長 <input checked="" type="checkbox"/> 波賀市民局長 <input checked="" type="checkbox"/> 千種市民局長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育部長 <input checked="" type="checkbox"/> 会計管理者 <input checked="" type="checkbox"/> 議会事務局長 <input type="checkbox"/> 総合病院副院長兼事務部長		
議題	(仮称) 宍粟市立総合教育センターの設置について		
総合計画での位置付け	基本目標 2. 安心して子どもを産み育てられ、いつまでも元気に過ごせるまち 基本方針 ⑤子どもが健やかに育つまちづくり 基本施策 【16】 就学前教育の充実	基本目標 2. 安心して子どもを産み育てられ、いつまでも元気に過ごせるまち 基本方針 ⑤子どもが健やかに育つまちづくり 基本施策 【17】 学校教育の充実	
総合戦略での位置付け	【住む】 集落・地域の活性化と移住・定住の促進	【産み育てる】 少子化対策	
現状	平成18年4月に波賀市民局で開所し、平成28年4月に旧野原小学校を一部改修し移転した市教育研修所は、「市教委研修講座」を初め体系別研修や、校園所長会等の各種会議にも利用され、教育関係職員の資質向上に寄与してきた。また、研修所として利用していない空き教室を埋蔵文化財・民俗資料の保管庫として利用している。		
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・波賀生活圏の拠点づくりに伴う「メイプル福祉センター」の跡地活用により教育分野を通じた賑わい空間の創出、教育環境の充実が求められる。 ・国県の教育情勢を踏まえた今日的な教育・保育課題への対応が求められ、これまで以上に教育の質の向上が求められるため、既存の教育研修所の機能や研修実績の継承に加え、さらなる機能強化を図る必要がある。 		
決定事項	<ul style="list-style-type: none"> ・メイプル福祉センターを活用し、(仮称) 宍粟市立総合教育センターを設置する。 ・令和6年3月議会に、(仮称) 宍粟市立総合教育センター条例案を上程する。施行日は令和6年4月1日とする。 ・教育研修所(旧野原小学校)の埋蔵文化財等は令和6年度中に旧三方小学校体育館に移転する。 ・波賀学童保育所は、令和6年度1学期の早い時期に波賀小学校内に移転する。 		